

6月26日(月)

ロバの調教

聖書朗読 箴言 29 : 13~19

私たちの益のため、私たちをご自分の聖さにあずからせようとして、懲らしめるのです。
ヘブル 12 : 10

私は家族とともに、ウィスコンシン州バラブーのサーカスマジックで行われていたサーカスを見に行きました。サーカスで披露される様々な演目や、色とりどりの舞台、そして驚くべきパフォーマーの技に魅了されました。ロバの演目が始まり、ロバは様々な芸を見せてくれました。ロバが飽きてしまうまでは……。ロバはジャンプをして円形の舞台からおり、そして、入り口に走って行ってしまいました。ロバの調教師は演技を止め、慌ててロバを捕まえに行きました。その後、ロバとともに舞台へ戻ってきて、その演目を終わらせました。

観客が帰った後、私は好奇心から、会場に残って、調教師がロバを訓練しているのを見ていました。調教師はロバを叩くことはせずに、どうにかしてロバを舞台から降ろそうとしました。そしてロバが舞台を降り始めようとする時、調教師は、今度はロバが舞台から降りないように調教していました。この一連の動きを何度も行っていました。これを見ていて、私は子どもの時「舞台から逃げ出した」時のことを、または自分の子どもが同じことをした時のことを思い出しました。たいいていのが、神様から逃げようとした思い出があるでしょう。

私たちを愛してくださり、常に私たちの後を追い、私たちを連れ戻してくださり、そして愛のムチをふるってくださっているのは、神様です。私たちは、結局最後は神に愛されていることを感じるのです。私たちは愛されているのです！

讃美歌 508

祈り お父様。あなたに懲らしめられているときは、私は辛いです。でも、あなたがこれほどにも私たちを心配し、愛してくださっていることに感謝いたします。

イエス様の御名によって。アーメン。

ペニー・F・ニコルス
テキサス州 オデッサ

今日のカ

2017年6月26日~7月2日

翻訳 阿部 や よ い

編集 岩 田 欣 三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

6月27日 (火)

温度調節器

聖書朗読 箴言 31 : 10~31

彼女は口を開いて知恵深く語り、その舌には恵みのおしえがある。 箴言 31 : 26

気圧計は天候を予測します。温度計は温度を測ります。しかし、その場の空気が、たった一人の女性によって変わってしまうこともあります。とげとげしい言葉、氷のように冷たい表情は一瞬にして部屋を、その日一日を、またはその後何年もの間、凍らせてしまうこともあります。数代にもわたって、その傷跡を見ることさえあります。女性の力とは、なんと偉大なことでしょう！ しかし、暖かさ、強さもまた、良き女性の心から生まれるのです！

目を輝かせている子、そして弾んだ足取りで近づいてくる夫がいれば、彼らの近くには、必ず恵まれ、満たされた女性がいます。世の男性たち、子どもたちは、彼らの最も身近にいる女性の変わりやすい心と上手く折り合いをつけて生活をしていくのです。

神様だけが、宝石よりもはるかに価値のあるとよばれる賢い人を創ることができるのです。

讃美歌 第二編 161

祈り 神様。あなた様の美しいデザインに感謝いたします。信仰深い女性たちが、彼女たちの大切に、信仰深い夫と子どもたちを信じることができるようお助けください。

イエス様の御名によって。アーメン。

リン・アンダーソン
テキサス州 サンアントニオ

6月28日 (水)

どのように生きるか、それが大切です

聖書朗読 伝道者の書 12 : 13~14

神を恐れよ。神の命令を守れ。 伝道者の書 12 : 13

伝道者の書の著者は、鋭い観察眼を通して感じた難しい問いを投げかけています。私がエネルギーを注いでいることは本当に大切なことなのか？ 多くの悪人が豊かな暮らしをしているように見える一方で、多くの正しく生きている人がそうではないのはなぜか？ これらは、私たち皆が疑問に思っていることです。しかし、この短い書が見せる、あたかも不条理のように見えるこの世でさえも、絶望だけに満たされている地ではないのです。むしろ、この書の最後の言葉は、この中にあって、私たちが何をすべきなのか、私たちがどのように生きるかが大切であると私たちに言っています。

たとえ、自身が、または周りの人が苦難にあっているその理由が理解できなくても、心から神に従う道を求めて生きている人が、当然の報いを受けていないと感じたとしても、たとえ、正しい人が休みなく働いているにもかかわらず、のりくらし生きている人が人生を謳歌しているのを見ることにうんざりしても、結局、私たちは自身がどう生きているかが大切であると信じているのです。それを証明することはできませんが、信仰がそれを受け入れているのです。

たとえ、すぐには良い結果が得られなくても、勇気を出して、神を恐れ、神の命令を守りましょう！ 私たちを支える信条は、神は素晴らしいということです。このことを忘れないでいましょう！

讃美歌 89

祈り 親愛なるお父様。どうか、私たちがだれよりもあなた様を愛し、正しく生きることをあなた様が望まれていることを知って、信仰のうちに前に進んでいく強さを私たちにお与えください。素晴らしく、恵み深いあなた様の命令に従える強さを私にお与えください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ジェフ・カーリー
テキサス州 ラボック

6月29日 (木)

神の招くところに幸あり！

聖書朗読 エレミヤ書 1:1~19

彼らの顔を恐れるな。わたしはあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ。

エレミヤ書 1:8

私たち全ては(私はそう信じています)、務めを与えられていると思います。1961年に洗礼を受けて、すぐに私は神様に招かれていることを知りました。でも、それはエレミヤのようなものではありませんでした！ 私の場合は、はっきりとわかる声でもなく、アーモンドの枝でも、煮え立っているかまでもありませんでした！ でも、私を突き動かし続ける神の招きを感じていました！

その務めが、時間間わずであると、時に難しく、ヘトヘトになってしまう時があります。しかし、神の召命を受けたエレミヤの話から、私たちを突き動かし、成長させ、そしてどんなことがあっても神に仕えることができる3つの言葉を得ることができます。それは、『恐れるな』、『おびえるな』、『わたしがあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ』です。

この言葉で私たちは、神はどこまでも私たちとともにいてくださるという思いを強め、そして私たちの心は平安で満たされます。そうです！ 神の招くところに必ず幸ありです！ 今、ここにです！

もしあなたが喜んで誠実にその務めを果たすのなら、
神はあなたに強さと必要な導きを与えてくださるだろう

————— ランドン・アダムス

讃美歌 第二編 22

祈り お父様。あなた様さえいてくだされば私たちは自信をもってあなた様が与えてくださった務めを果たすことができます。

イエス・キリストを通して心からお祈りいたします。アーメン。

ブルース・M・ヘンダーソン
ネバダ州 カーソンシティ

6月30日 (金)

冷静沈着

聖書朗読 ヨナ 3章

ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。

Ⅱペテロ 3:9

決断をわざと遅らせたり、あえて行動に移さなかったことはありませんか？ ヨナは目の前の現実を受け入れられず、あえて間違いを犯してしまうという状況に陥りました。神はなぜ、悪評の高いアッシリアの人々に救いの手を差し伸べるのか？ ヨナは、神からの預言を伝えるためのニネベへの船よりも、反対方向へ行くタルシシュへの船に乗ってしまいました。ヨナは神の前から逃げようとしたのです。しかし、普遍の神はヨナがどこにいても見つけ出し、そして特別な救助船をヨナのもとに送りました。

船から海に投げ込まれることは、一度立ち止まり、人生を考え直す絶好のチャンスになるのかもしれませんが。病气、喪失、左遷、そして死は、私たちにいろいろと考えさせます。やる気のない説教師にセカンドチャンスを与える、裏切り者に考える時間を与える同じ神が、あなたに恵みを与えることができます。あなたは必ず赦されます。信じ、従い、悔い改めましょう。そうすれば、神は再び赦してくださいます。

聖歌 218

祈り 親愛なる神様。みことばに感謝いたします。そして私を決して見捨てないでいてくださることに感謝いたします。あなた様を拒絶してしまったこともあります。どうかお赦しください。あなた様を求めて、今日新たにみことばを受け取ることができるようお助けください。

イエス様の御名によって。アーメン。

バリー・ポイナー
ミズーリー州 カークスビル

7月1日(土)

神の愛

聖書朗読 ミカ書 1:1~7

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善に親しみなさい。ローマ 12:9

なぜ神はお怒りになるのでしょうか。なぜ神は寛大で、優しいお方ではないのでしょうか。なぜ神はいつの時も愛の神ではないのでしょうか。私たちの神が、決して怒らず、私たちがする全てを受け入れてくださる神であったらと思ってしまうときすらあります。「神は愛」とはこういうことではないのでしょうか。では、ここでミカ書の1:1~7を読んでみましょう。神の怒りは、山々を溶かし、谷々を裂き、そしてサマリヤをがれきの山にしました。どうして、この神が愛の神と言えるのでしょうか。私たちは悪魔の恐ろしい業を映画で知ることができます。ナチスの残虐行為もそうですし、クメール・ルージュの大虐殺もそうです。私たちは驚き、呆然とし、そして気分が悪くなります。

本当の神の愛をわかっていない私たちを、神はどのように思われているのでしょうか。神の愛は囚えることができないほど大きなものです。神は悪を憎んでいるからお怒りになられるのです。神は人々を愛されているので悪を憎んでおられます。神が愛されるように私たちが愛するのなら、罪の誘惑は消え去ります。愛は全てのもの制圧します。私たちの罪でさえも征服することができるのです。

讚美歌 第二編 37

祈り 親愛なる、正しいお父様。私のうちに働いて、あなた様が憎むものを憎み、あなた様が愛するように私も愛することができますように。あなた様のようにになれるようお助けください。イエス様のようにになれるようお助けください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ロドニー・プランケット
テネシー州 メンフィス

7月2日(日)

なぜから誰へ

聖書朗読 ハバクク書 3:8~19

しかし、私は主にあって喜び勇み、私の救いの神にあって喜ぼう。私の主、神は、私の力。私の足を雌鹿のようにし、私の高い所を歩ませる。ハバクク書 3:18~19

マラー連邦ビル前で爆弾が爆発した1995年4月19日、オクラホマシティは悲しみに包まれました。168名もの命が失われ、多くの人が負傷し、多大な損害をもたらしました。そんな中、瓦礫の真ん中に、ひどく焼けただれたニレの木が見つかりました。誰もがもうこの木はもうダメだろうと思っていました。しかし、事件の翌年の春、そのニレの木が芽を出し始めたのです。人々がこの悪意に満ちたテロ攻撃の意味をいまだ見いだせない中、この木は、勇気と希望と再生のシンボルとなっているのです。

ハバククもまた、世にあふれている悪を許せませんでした。ハバククは神に問いました。なぜ、悪人が栄えるのをお許しになるのか。なぜ、あなたは悪人を罰しないのか。なぜ、あなたは私の祈りに応えていただけないのか。

ハバクク書3章で、ハバククは立ち返り、そして神がイエスラエルのためにくださったことを思い出しました。ハバククの言葉は、混乱と困難の中に希望をもたらしました。人々は、偉大な神にではなく、嘆きと悲しみの現状に焦点をあててしまいます。主、神の御名を信じる揺るぎないハバククの信仰は、枯れることのない強さの源でした。生き残った木と同じように、ハバククの言葉は希望と勇気を与えます。

悲しみ、苦しみ、疑念があなたの心を「なぜ」という気持ちで満たしてしまうとき、なぜではなく、誰(神、主)に焦点を合わせましょう。

讚美歌 316

祈り 主、神。困難な状況に陥ると私はよく、「なぜ」という言葉に満たされてしまいます。すべてのことはあなた様の御手の中にあることを思い出して、あなた様に立ち返ることができるようお助けください。

イエス様の御名によって。アーメン。

サリー・J・シャンク
ウエストバージニア州 ヴィエナ